

平成23年12月定例会市議会 市長所信表明(要旨)

11月29日から開かれている12月定例会市議会の初日に、市長の所信表明がありました。その要旨を掲載します。
※全文は市のホームページの「市長のページ」からご覧いただけます。

「放射能問題への対応」

市では、福島原発事故以降の放射能問題について、これまで小・中学校や保育園など市内68か所での空間放射線量の継続測定や、プールの水質測定、給食食材の産地表示などの対応をしてきました。

10月中旬までの空間放射線量はいずれの箇所も極端に高い数値は測定されていませんでしたが、10月17日に都23区内の小中学校敷地内で毎時3・99マイクロシーベルトと高い線量が検出されたとの報道を受け、急ぎ翌18日から小・中学校、保育園などの雨どい下約200か所や150の公園の茂みなど、比較的放射線量が高いといわれる所の詳細な測定を行いました。

また、会議の進行役として、「市民社会パートナーズ」をお招きするとともに、東村山青年会議所・懇話会サポーター・東京学芸大学「市民が描くまちのデザインゼミ」のご

協力をお願いすることとなりました。今後も、東村山市全体として関心が高まるように努めながら策定を進めていきます。

「(仮称)自治基本条例」策定の取り組み

市民の皆さんのニーズに応え、参加と協働によって安心で希望に満ちた元気な東村山をつくるための自治基本条例策定に向け、いよいよ10月30日から、「自治基本条例策定市民会議」がスタートしました。無作為抽出により、5千名の市民の皆さんに参加案内をお送りし、公開抽選で10名のかたを選ばせていただきました。

また、会議の進行役として、「市民社会パートナーズ」をお招きするとともに、東村山青年会議所・懇話会サポーター・東京学芸大学「市民が描くまちのデザインゼミ」のご

協力をお願いすることとなりました。今後も、東村山市全体として関心が高まるように努めながら策定を進めていきます。

「市民による事業評価」の実施

これまで市では、第3次行財政改革大綱に基づき、職員で構成した事業点検部会で市で行う事業の点検を行ってき

ました。第4次行財政改革大綱の取り組みとして、初めて市民の皆さんの視点から評価をいただく「市民による事業評価」を実施します。

2月19日(日)の実施に向け、市民評価委員の募集や評価対象とする事業選択の準備を進めています。

したことを受け、見直しを行ってまいりましたが、東日本大震災が発生し、その教訓を反映するように努めています。

「(仮称)多文化共生・男女共同参画交流室」を開設

中央図書館北側にある旧電算室を改修し、「(仮称)多文化共生・男女共同参画交流室」を開設します。現在、実施設計が完了し、11月9日に工事契約を締結して、3月からご利用いただける見込みです。

昭和63年度から、地価の急激な上昇に伴う住民負担の軽減

マにした作文(800字程度)及び住所・氏名(ふりがな)・生年月日・職業・電話番号を明記し、直接、郵送、ファクス、又は電子申請(市のホームページの「電子申請」からアクセス、1人1回で〒189-8501

減策として、限定的に本則税率より0.03ポイント引き下げる特例税率を適用してまいりましたが、東日本大震災を受け、「災害に強いまちづくり」が基礎的自治体としても急務となり、また、まちづくりや都市計画道路の整備など、「まちの価値」を高めるための事業も予定されていること

「新設保育園などの進捗状況」

青葉町の都有地活用事業における新設保育園は、都への積極的な働きかけにより、12

月1月上旬には着工できる見込みと伺っています。全生園内に移転予定の「花さき保育園」については、工期を確保する観点から、7月移転との報告を、事業者より受けています。移転後の現園舎の活用につきましては、内部検討を行っています。

また、民間移管を予定する「第八保育園」の分園設置の協議を進めており、来年4月に0歳〜2歳を対象に、20名規模の開設の準備を進めています。さらに、3歳以降を対象とした幼稚園型の認定こども園を開設している幼稚園より、新たな認定こども園として

て、乳児からの受け入れを行う保育施設の併設の申し出を受け、具体的協議を始めたところと伺っています。

「秋水園リサイクルセンター整備計画」の進捗状況

秋水園リサイクルセンター発注仕様書等作成業務委託について、10月20日に株式会社SECと契約を締結しました。

12月中旬ごろに5社程度に見積設計図書の提出依頼を行います。3月上旬ごろに発注仕様書を作成していく準備を進めています。

街・ベクトルボルの外部処理・外部委託の可能な事業者が、市内と近隣市含め3社程度あることが判明し、びんを含めた処理も可能であるか、さらに調査を進めることになりました。

都道第26号線は、野火止小学校人口交差点付近から所沢街道の全生園前交差点までの区間で、歩道を設置する事業を進め、このうち、多摩北部医療センター前から全生園交差点までの区間は完了し、現在は、野火止小学校前と多摩北部医療センター前で事業を進めています。

「都道第26号線 東村山清瀬線の歩道設置事業」

今回は、残るヨークマート前から青葉駐在所前までの約420mの区間で、車道の両側に2mの歩道を設置します。本整備により、歩行者が安心して安全に通行できる歩道が確保されるものと考えます。

このことにより、リサイクルセンターの整備に関する進め方については、外部処理・外部委託が廃棄物処理法に基

づき適正かどうか検証し、双方の効率性や経済性を比較し、基本的な方針を確立していきます。

「子ども手当のご案内は届きましたか」

去る10月下旬、子ども手当の対象となるかたに、申請書を送付しました。12月28日

まで提出いただければ、平成24年2月に指定口座への振込みとなります。

※10月からの改正に伴い、今まで子ども手当を受給していたかたを含め、支給要件に該当するすべてのかたに、申請していただく必要が

情報公開運営審議会 委員を募集します

市では、情報公開制度を適正に運営し、より良い制度への改善を図るため、「情報公開運営審議会」を設置しています。市民・学識経験者の7名で構成され、情報公開制度の運用状況や条例改正内容などについて討議しています。

この度、市民の皆さんからご意見をいただき、より適正な運営に反映させるために委員を募集します。ぜひご応募ください。

応募資格 20歳〜68歳の市内在住のかたで、情報公開制度に関する関心や意欲をお

国民健康保険

国民健康保険制度や医療費について理解を深めていただくため、今年9月にかかった医療費(保険診療)の10割の額を、12月下旬に通知します。

今回お送りする通知に記載されている額は、被保険者の皆さんの自己負担分と保険者の(市)の負担分を合計した額であり、医療機関等が最終的に受け取る金額です。

なお、この通知が届いても特に手続きをする必要はありません。

子ども手当のご案内は届きましたか

去る10月下旬、子ども手当の対象となるかたに、申請書を送付しました。12月28日

まで提出いただければ、平成24年2月に指定口座への振込みとなります。

※10月からの改正に伴い、今まで子ども手当を受給していたかたを含め、支給要件に該当するすべてのかたに、申請していただく必要が

緊急追加 家具転倒防止器具を先着順で給付します

東京都市長会の助成を受け、市では、家具を固定し地震による転倒を防ぐための器具を給付します。

対象 市内在住で住民登録のある世帯

※給付は1世帯につき1回(すでに給付を受けた世帯は申請できません)



申請受付日時 12月18日(日) 9時〜午後4時

きちんと納税

明るい未来

市内中学生による納税標語

問い合わせ

市民部納税課

